

新しい時代を拓く“新世紀の第九”

'96 春日井市民第九演奏会



指揮
高橋 直史



ソプラノ
林 正子



アルト
穴澤 ゆう子



テノール
湯川 晃



バス
泉 良平

とき **1996.12.1** SUN 午後3時開演
(午後2時半開場)

ところ **春日井市民会館**

入場料 **¥1,000** (全自由席)

指揮 高橋 直史
ソプラノ 林 正子 アルト 穴澤ゆう子
テノール 湯川 晃 バス 泉 良平

管弦楽 春日井市交響楽団
合唱 春日井第九合唱団 合唱指揮 吉川 朗
曲 目 ベートーヴェン作曲
交響曲 第九番二短調作品125「合唱付」

■チケット取扱い場所(発売日10/30より)
春日井市役所 2F 情報コーナー・春日井市民会館・春日井市東部市民センター・春日井市内各公民館(中央、知多、鷹来、坂下)・春日井市内ふれあいセンター(味美、高蔵寺、南部、西部)・春日井市民文化センター

主催/春日井市・春日井市教育委員会・
'96春日井市民第九演奏会実行委員会
共催/春日井市交響楽団・春日井第九合唱団
後援/中部大学・中部大学女子短期大学・中日新聞本社

お問い合わせ先

管弦楽 春日井市交響楽団

平成2年11月、春日井市の市民アマチュアオーケストラとして設立。以来、創立記念演奏会(平成3年1月)・第1回定期演奏会(平成4年1月)・第2回定期演奏会(平成5年1月)など毎年自主演奏会を開催している。平成5年12月、春日井市制50周年記念『第九演奏会』(指揮:石丸寛)には128名の特別編成の大オーケストラで参加した。

合唱 春日井市第九合唱団

平成5年12月の春日井市制50周年記念『第九演奏会』に出演した合唱団員を中心に結成された混声合唱団。吉川朗氏の合唱指導で、本年4回目のベートーヴェンの「第九」

指揮者 高橋直史

1973年生まれ、幼少よりピアノを始め、数々のコンクール、オーディションに入賞。1993年東京芸術大学指揮科入学、現在に至る。管、弦、打の様々な楽器、又声楽、器楽の伴奏など多方面で研鑽を積む一方、指揮ではシンフォニー、

ソプラノ 林正子

東京都出身。1994年東京芸術大学声楽科卒業。1996年同大学院修了。原田茂生、竹村靖子、ロレーヌ・ヌバー、ラウラ・ロンディの各氏に師事。学部在学中から、オペラ「魔笛」のダーメI、「ペアトリーチェとベネディクト」のペアトリーチェ、「コシ・ファン・トゥッテ」のフィオルディリージ、オペレッタ「こうもり」のオルロフスキー等に出演、コ

アルト 穴澤ゆう子

愛知県出身。東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。声楽を森明彦、三林輝夫の両氏に師事。二期会オペラスタジオ第38期修了。修了時に優秀賞受賞。これまでに、モーツァルト「レクイエム」、ヘンデル「メサイア」、ベートーヴェン「第九」等のソリストを務める他、オペラ「魔笛」のダーメ、「コシ・ファン・トゥッテ」のドラ

テノール 湯川晃

神奈川県横須賀市出身。神奈川県立逗子高等学校卒業。東京芸術大学卒業。二期会オペラスタジオ第39期修了。芸大在学中にヘンデル「メサイヤ」にテノールソリストとして出演。第3回ABC新人コンサートオーディションに合格、第111回神奈川県立音楽堂推薦音楽会に出演。1994年3月に横浜市栄区の区民オペラ、ピゼー「カルメン」のドン・ホセ役でオペラデビュー。以後、R.シュトラウス「ナクソス島のアリアドネ」の舞踏教師役、E.カヴァリエリ「魂と肉の劇」の知性役、一柳慧「モモ」の居酒屋二

バス 泉良平

1969年、群馬県出身。東京芸術大学首席卒業(松田トシ賞受賞)。同大学大学院在学中。文化庁オペラ研修所第10期修了。高校在学中に第41回全日本学生音楽コンクール全国大会優勝。芸大オペラ「ラ・ボエーム」のショナールでオペラデビュー。その後、「ウィンザーの陽気な女房達」のフルート氏に出演。またサントリーホールオペラアカデミー

第3回から第5回の定期演奏会は竹本泰蔵氏の指揮により好評を得た。定期演奏会の他、演奏旅行、音楽教室や市役所でのコンサートなど活発に演奏活動を行っている。愛称『カボ』は英字名称〔KASUGAI CITY PHILHARMONIC ORCHESTRA〕の頭文字をとったものである。

に挑戦する。カボ同様春日井市民に愛される音楽活動を目指している。

オペラどちらの分野でも意欲的な活動を見せる期待の新人である。今までに遠藤雅古氏、指揮科特別講座においてクレリー・ゲルギエフ、若杉弘、岩城宏之の各氏に指導を受ける。現在、飯森範親氏の練習指揮者。

ンサートではベートーヴェンの「第九」のソリスト等も務める。今年の10月から11月までは、銀座セゾン劇場の「マスタークラス」に出演の予定。安宅賞受賞。読売新人演奏会出演。1994年度国際ベルヴェデーレコンクール日本代表。日伊コンコロソ入選。現在、二期会オペラスタジオのマスターコースに在籍中。

ベッラ、「フィガロの結婚」のマルチェリーナ等に出演。また、バッハコレギウムジャパンに所属し、バッハ「教会カンタータ」、モンテヴェルディ「聖母マリアの夕べの祈り」等、数多くの演奏会にソリスト、アンサンブルのメンバーとして出演している。現在、東京芸術大学大学院修士課程在学中。二期会会員。

ノ役、芥川也寸志「ヒロシマのオルフェ」の死の国の運転手役で出演(いずれも指揮:若杉弘)。オーケストラ・アンサンブル金沢、岩城宏之モーツァルト全集「魔笛」のタミーノ役と、「後宮からの逃走」のペドリロ役で出演。コンサートの方では、ヘンデル「メサイヤ」、モーツァルト「レクイエム」、ベートーヴェン「第九」等に出演。声楽を湯川晃平、白幡武、高丈二の各氏に師事。現在、東京芸術大学大学院在学中。二期会会員、東京室内歌劇場会員。

に参加し、グスタフ・クーン氏のもと「ラ・ボエーム」役人、そして「椿姫」ドビニー、「リゴレット」マルッコでは名バリトン、レナート・ブルゾン氏と共演。オペラ研修所修了公演では「ドン・ジョバンニ」のタイトルロールを演じ好評を博す。種井静雄、伊藤亘行、多田羅迪夫、和田みりの各氏に師事。二期会会員。

新世紀の第九 今年の春日井市民の「第九」は、指揮者と四人の独唱者に音楽大学と研修中の学生のみなさまを招いて、さらに話題豊富なフレッシュ演奏会となります。春日井の21世紀へむけた「新世紀の第九」です。指揮者は名古屋出身の東京芸術大指揮科四年の高橋直史さん。ソプラノはこの春東京芸大を出て現在二期会オペラスタジオ・マスターコース在籍中の林正子さん。アルトは東京芸大大学院三年生の穴沢ゆう子さん。テノールは東京芸大大学院二年生の湯川晃さん。バスは東京芸大大学院三年生の泉良平さんです。大学生と大学院生と研究生ですが、みなさん、すでに相当のキャリアの持ち主ばかりです。戦後五十年を迎えた昨年の春日井市民の第九は、ニューヨークでオーディションを経て、アメリカ人の指揮者と独唱者を招き、大成功を納めました。例年のように、オーケストラはアマチュアの春日井市交響楽団。合唱は、歌が好きな市民で作る春日井第九合唱団です。今年の春日井の第九は、みなさまをさらに感激させ、さらに感動させることでしょう。ほら、遠くから、いつにない参加者の強い意気込みが大きな歓喜のうねりとなって聞こえてくるでしょう。(音楽監督・都築正道)